

第10回教育実践研究発表会プログラム

日時	平成24年8月2日(木) 10:00~16:45
会場	上越教育大学 学校教育実践研究センター セミナー室1(1階)、セミナー室2(2階)
受付(1Fロビー)	9:30~10:00
開会式(セミナー室1)	10:00~10:15 学長あいさつ
発表会(セミナー室1、2)	10:30~16:25 (12:00~13:00 昼食休憩)
閉会式(セミナー室1)	16:30~16:45 今後の実践について、センター長あいさつ

○第一分科会 (セミナー室1 南側) 司会: 金子、亀山

- ① 10:30~10:55 <国語> 吉樂 均(十日町市立松代中学校)
「非連続型テキストに基づいて自分の考えを書く力を高める指導ー『論理のピラミッド』を用いた課題短作文の授業実践からー」
- ② 11:00~11:25 <国語> 井口 笑子(上越市立吉川小学校)
「相手の考えを受け止めて話し合う力を高めるための指導の工夫」
- ③ 11:30~11:55 <国語> 木嶋 達平(魚沼市立井口小学校)
「話し合い活動における質問力の育成ーメタ認知を促す単元構成と対話の可視化を通してー」
- ④ 13:00~13:25 <国語> 武井 由香(上越市立春日小学校)
「思考活動の工夫を図り論理的文章を書く力を育む指導ー論理的思考を自己評価させるための方策とその有効性を問うー」
- ⑤ 13:30~13:55 <国語> 高野 真也(長岡市立富曾亀小学校)
「テキストを評価し、意見をもたせるための実践研究」
- ⑥ 14:00~14:25 <家庭・技術家庭> 中村 浩士(上越市立大島中学校)
「技術分野『情報に関する技術』の『生活を工夫し創造する能力』観点のルーブリックのデザイン」
- ⑦ 14:30~14:55 <体育・保健体育> 山本 健二(柏崎市立北条中学校)
「言語化した動きのコツを運動技能の向上にいかすための試み」
- ⑧ 15:00~15:25 <体育・保健体育> 三村 陽子(三条市立保内小学校)
「子どもの主体性が生きるボール運動の単元開発ー第6学年『保内小タグラグビー2010』の実践を通してー」
- ⑨ 15:30~15:55 <体育・保健体育> 山口 裕司(刈羽村立刈羽小学校)
「ボール運動において楽しさを高めるための手立てーかかわりを重視したハンドボールの指導ー」
- ⑩ 16:00~16:25 <体育・保健体育> 田邊 輝明(魚沼市立堀之内小学校)
「運動文化に着目した体育授業の試みー『原初的ボールゲーム』を取り入れた実践からー」

○第二分科会 (セミナー室1 北側) 司会: 渡辺、中野(博)

- ① 10:30~10:55 <算数・数学> 栗山 仁志(長岡市立越路西小学校)
「児童の多様な考え方が教師の期待した方向に収束しない場合の要因に関する研究」

- ② 11:00～11:25 <算数・数学> 本間 和寿 (新潟市立山潟小学校)
「自分の考えをかき記し、互いの考えを伝え合う力を育成する学習指導－全国学力・学習状況調査問題 (B 問題) を活用した実践を通して－」
- ③ 11:30～11:55 <算数・数学> 竹村 愛子 (上越市立稲田小学校)
「『操作』と『説明』を橋渡しする『紙ブロック』教具の開発と実践－数学的な表現力を育む『ひき算 (1年生)』指導改善の試み－」
- ④ 13:00～13:25 <算数・数学> 竹垣 雅彦 (長岡市立上組小学校)
「ストーリー性のある学習の展開によって、数学的な考え方を育てる指導－3年『円』の学習を通して－」
- ⑤ 13:30～13:55 <算数・数学> 梅澤 健一 (上越市立直江津小学校)
「算数科における『読む力』を育む指導の工夫－イメージ力を高める課題提示をもとに－」
- ⑥ 14:00～14:25 <算数・数学> 川村 孝樹 (上越教育大学附属小学校)
「子どもの能動的な学びを引き出す工夫－6年生『速さ』の実践を通して－」
- ⑦ 14:30～14:55 <理科> 水澤 勝宏 (糸魚川市立糸魚川小学校)
「視聴覚機器を活用した天体実天観測の手法」
- ⑧ 15:00～15:25 <理科> 小松 祐貴 (上越市立城北中学校)
「中学校理科におけるキャリア教育の実践－理科の授業で地域の職業人を有効活用するための方策－」
- ⑨ 15:30～15:55 <理科> 酒井 智子 (柏崎市立第三中学校)
「海岸の砂の地学教材としての可能性と授業への提案」
- ⑩ 16:00～16:25 <外国語> 茂木 淳子 (上越教育大学附属小学校)
「外国語活動におけるチャレンジタイム導入の効果」

○第三分科会 (セミナー室2 南側) 司会：津野、釜田

- ① 10:30～10:55 <社会> 五十嵐 徳也 (南魚沼市立六日町小学校)
「小学校社会科入門期における、地域学習を支援するための手立て－視覚的な資料を使った学習を通して－」
- ② 11:00～11:25 <特別活動> 高橋 淳一 (上越市立城北中学校)
「ショートスパンの相互評価を生かした生徒会活動の取組の成果」
- ③ 11:30～11:55 <特別活動> 岩島 亜紀子 (上越市立春日新田小学校)
「学級活動(1)の話合い活動を中核にした学級経営－話合い初期段階の学級における教師の指導に着目して－」
- ④ 13:00～13:25 <生徒指導> 駒形 加奈子 (魚沼市立守門中学校)
「問題行動を繰り返す生徒の母親との連携のあり方－受容・協働・移譲のプロセスの有効性－」
- ⑤ 13:30～13:55 <特別支援教育> 南 誠 (新潟県立上越特別支援学校)
「チームティーチングにおける個別の指導計画の作成と活用－一貫した指導・支援を行うための実態把握・課題抽出・評価の工夫－」
- ⑥ 14:00～14:25 <特別支援教育> 山崎 彰 (上越市立戸野目小学校)
「小学校における特別支援教育支援員の効果的な活用」

- ⑦ 14:30～14:55 <特別支援教育> 関根 一美 (新潟県立柏崎特別支援学校)
「重度・重複障害のある生徒のコミュニケーション能力の向上に関する一考察―複数の支援者によるアセスメントとインリアル・アプローチの取組から―」
- ⑧ 15:00～15:25 <特別支援教育> 飯田 貴裕 (上越市立城北中学校)
「中学校における特別支援教育コーディネーターが校内の教員に対して行う支援の在り方―特別支援教育に関する研修の内容と方法の検討―」
- ⑨ 15:30～15:55 <図画工作・美術> 丸山 葉子 (上越市立直江津中学校)
「主体的に表現の主題に向かう造形活動―習得し活用する立体構成―」

○第四分科会 (セミナー室2 北側) 司会：中野(英)、久保田

- ① 10:30～10:55 <生活> 米岡 洋 (妙高市立新井中央小学校)
「子どもの社会性をはぐくむ『協働型ダイナミクスプログラム』の開発と有効性」
- ② 11:00～11:25 <総合的な学習の時間> 齋藤 忠之 (長岡市立東北中学校)
「一人一人のキャリア発達を促す総合的な学習の時間の取組―外部関連機関との連携によるWin-Winの関係づくりを通じて―」
- ③ 11:30～11:55 <総合的な学習の時間> 辻 征人 (上越市立山部小学校)
「家族とのつながりを見つめ直し、よりよい生き方の実践力を高めるキャリア教育―『弁当の日』活動を中心にすえた『食育』を通して―」
- ④ 13:00～13:25 <総合的な学習の時間> 古川 康成 (小千谷市立東小千谷小学校)
「児童の主体性を育む新たな『ふるさと学習』の提案」
- ⑤ 13:30～13:55 <教育方法一般> 熊木 喜隆 (上越市立大潟町小学校)
「WEB配信集計システムの有効利用 S-P表作成マクロの作成とその利用を通して」
- ⑥ 14:00～14:25 <教育方法一般> 大崎 貢 (上越市立城北中学校)
「中学校理科におけるジェロントロジー教材の開発と評価―中学校2分野『刺激と反応』の学習から―」
- ⑦ 14:30～14:55 <学年・学校経営等> 吉越 良子 (上越市立小猿屋小学校)
「あたたかい学級集団を育むための動物飼育を中核とした生活科の展開―アルパカを学習材とした大型動物飼育の工夫―」
- ⑧ 15:00～15:25 <音楽> 笹野 彩 (糸魚川市立能生小学校)
「知覚・感受したことをもとに思いをもって表現する力を育てる音楽科指導の研究」
- ⑨ 15:30～15:55 <音楽> 佐藤 則子 (上越市立板倉中学校)
「生徒が意欲をもって取り組む旋律創作の題材の工夫―年間二題材の設定の試み―」

発表：18分(1鈴15分、2鈴18分、3鈴25分)、意見交換7分

※ 発表間に5分間の移動時間をとっています。